



なぜ自己改革が必要なのか？

JAは今日まで「農家組合員の生活を支え、地域の農業を振興する」など目的として多様な事業展開を行ってきました。

しかしながら「政府による農業政策の見直し・農業者の高齢化・担い手不足・耕作放棄地の増加」など、わたしたち（農業・地域・JA）をとりまく情勢は依然として厳しく、さらに改正農協法の施行に伴う「農協改革」を政府により求められています。

これらの情勢や課題を踏まえ、JA鹿本では3つの基本目標（「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」）の実現に向けた「創造的自己改革」を更に進めてまいります。

JA鹿本の長期ビジョン (10年後のあるべき姿)

創造的自己改革

1

農業者の所得増大

主業農家が他産業並みの所得を確保している

2

農業生産の拡大

「地域営農ビジョン」に基づいた農業振興を、地域とJAがひとつとなって実現しており、地域の農業が今の変わらぬ生産基盤を維持している

3

地域の活性化

組合員の積極的なJA運営への参画と、総合事業や組織活動などを通じた交流が活発に行われており、組合員及び地域のニーズに基づく、満足度の高い事業・活動を展開している



次月号に続く ▶▶▶